

顯正寺だより

令和2年1月発刊 No10
四日市市西日野町2970
TEL 059-321-0225

本寺の座右の銘「人徳・業徳・国徳」の心構えで

明けましておめでとうございます。昨年を表す漢字一文字は「令」に決まり、流行語大賞には「One Team」が選ばれました。昨年、年号が変わったことを期に、とかく「自分さえよければ」という風潮を打破し、お互いが「相手を思いやる心」を大切にしたいものです。我々には将来「こんな日本に誰がした」と言われたい様に、平和で安心して暮らせる未来を築く責任があるのではないのでしょうか。今一度、私達は自分一人で生きているのではなく、周りの方々に支えられて生きていることを自覚し、今日の平和な社会に過ごせていることに感謝したいものです。その為にも本寺の座右の銘としている「人徳・業徳・国徳」の意味を今一度思い起こし、平和な社会が続くことを念じています。

人徳：人は、一人だけで生きているのではなく、周りの沢山の方のおかげで生きている→生かされている

業徳：企業は経営者だけでなく、株主・従業員・取引先・地域住民の事も考えて

国徳：国の平和や繁栄は、他国の犠牲の上に成り立ってはならない

本寺所蔵の仏頭が新たに四日市市の文化財に



本寺所蔵の仏頭が、四日市市内で最古となる8世紀前半の奈良時代に制作されたものとして令和元年10月9日に、四日市市の有形文化財に指定されました。仏頭は高さ14センチ、幅11センチの小さなものですが、奈良時代に普及した粘土に紙の繊維を混ぜて強度を上げる手法が使われています。平安時代初期という古い時代に出土して以来、大切に伝世されてきた例も大変珍しい。

令和2年(2020年)の主な行事

1月：1日－修正会、年賀ご挨拶
2日－村内ご挨拶
3日－松本道場修正会
・報恩講
15日－御正忌・お汁講、
全体役員会
25日－祥月経、役員会
2月：1日・2日－松本道場永代経
25日－祥月経、役員会
3月：25日－祥月経、役員会
27日・28日－春季永代経
28日－春季御繙き、
顯正寺・他所物故者法要
4月：25日－祥月経、役員会
5月：25日－祥月経、役員会
6月：25日－祥月経、役員会

7月：25日－祥月経、役員会
8月：8日～15日－お墓勤め
13日－東日野大念仏
14日－歓喜会・お盆ご挨拶
15日－西日野大念仏
24日－地藏盆
25日－祥月経、役員会
9月：15日－お汁講、全体役員会
18日・19日－秋季永代経、
放光寺物故者法要
19日－御繙き
25日－祥月経、役員会
10月：25日－祥月経、役員会
11月：25日－祥月経、役員会
12月：7日－報恩講
25日－祥月経、役員会
31日－除夜の鐘

謹んでお悔やみ申し上げます

顯正寺、放光寺の壇信徒の方で、昨年浄土に往生された方は次の通りです。謹んでお悔やみ申し上げます（敬称略）

□後藤 昭子 (90歳) 1月 8日 (放光寺)
□武田 敏生 (80歳) 1月 17日 (他所)
□古川 源夫 (89歳) 2月 4日 (放光寺)
□田中 宮子 (83歳) 2月 8日 (顯正寺)
□戸谷 一男 (85歳) 2月 9日 (松本)
□古川 加代 (84歳) 2月 13日 (放光寺)
□平井 光子 (83歳) 3月 14日 (放光寺)
□後藤 清 (97歳) 4月 9日 (放光寺)
□後藤 とし子 (92歳) 5月 6日 (放光寺)
□古川 一枝 (97歳) 5月 11日 (放光寺)

□平井 充 (93歳) 5月 17日 (放光寺)
□古川 玲子 (52歳) 5月 17日 (放光寺)
□中濱 信子 (75歳) 5月 18日 (松本)
□松居久馬三 (84歳) 5月 22日 (放光寺)
□真弓 正典 (72歳) 7月 11日 (顯正寺)
□平井 キヌ (88歳) 9月 15日 (放光寺)
□後藤 紀子 (78歳) 9月 18日 (他所)
□関 俊一 (80歳) 10月 13日 (他所)
□日沖 実 (80歳) 10月 30日 (他所)
□平井みく子 (98歳) 11月 15日 (放光寺)